

四日市大と桑名市に消臭液

民間企業3社が合同寄贈

【四日市・桑名】出張買い取り専門のリサイクル業をメインにヘルスケア事業なども展開する「未来循環」(滋賀県草津市)など民間企業3社が二十九日、四日市市萱生町の四日市大学に二十歳の除菌消臭液が入ったコンテナ十個を寄贈した。

商品で弱酸性次亜塩素酸水。除菌、消臭に効果があり、効果を発揮した後は水にかえるため、人や環境にも優しい。同社は四日市市に営業所があることから、商品の発売元である「地球人」(横浜市)と製造元の「イシズム」(四日市市)の二社に協力を仰ぎ、三社合同で今回の寄贈を決めた。四日市大では二十八日か

ら、後学期の授業が始まった。除菌消臭液は学生や職員の手指や、ドアノブ、机などの消毒に使う。岩崎恭典学長は「大変ありがたい。心置きなく使わせていただきます」と礼を述べた。

未来循環の中井良治社長は「私にも来春、大学に進学する予定の娘がいる。未来ある学生の皆さんに、安心して勉学に励んでもらえ

たら」と話した。この日、桑名市にも同じが入ったコンテナ十五個を贈った。



除菌消臭液を寄贈した未来循環の中井社長(左から2人目)と(その右隣)が、四日市大の岩崎学長、四日市市萱生町の四日市大学で



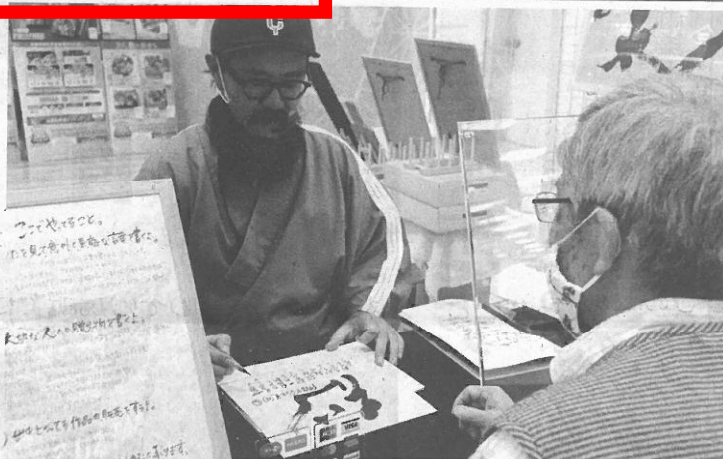
白塚塚1号墳の発掘調査で出土した埴輪やの数々＝鈴鹿市国分町の市考古博物館で

四日市県内外から28作家が参加

【四日市】手作りの作品の展示即売会「手づくりの贈り物」が二十九日、四日市市富州原町のイオンモール四日市北で始まった。今回はこれまで最大規模となり、県内外の二十八作家が参加。アクセサリをはじめ、布マスクや雑貨など約六千九百点を並べている。十月六日まで。

相手を見て浮かんだ言葉を色紙に書く、名古屋市の

書道家、小川光喜さん(四ミ)による書き下ろしの実演コーナーも設けている。布と



まちかど

お知らせ

◇いなべ市で自然教室
秋の動植物をたずねて
10月17日午前9時半～午後3時、藤原岳山麓(集合所、氏名、人数を明記)